



ダンス&エクササイズスクール FUNK-A-HIP Dance Studio



シリーズ第3回は、今年9月で創業5周年を迎えるファンカヒップ。なんと最初は、インストラクターは自分1人、生徒は0人でした。今ではインストラクター10名、生徒は約130名を数えます。安田麻貴さんの魅力と、これまでの歩みを伺いました。

★ダンスとお菓子作り

TV番組「少年チャンプル」に衝撃を受け、16歳でロックダンスを始め、その後ヒップホップに転向しました。

都立小平高校外国語コースで英語を学びながら、文化祭でLOCKダンスを披露していました。

しかし麻貴さん自身はお菓子作りが好きで、パティシエへの道を考えていました。

★パティシエに

目白大学短期大学部製菓学科第一期生として入学。

ダンスサークルに入り100人以上の部員の活動をまとめていました。

卒業後はフレンチ、カジュアル、レストランでパティシエとしてお菓子作りを担当。

その後、荻窪天沼のパティスリー・アンファミーユの社員となりましたが、定休日にはダンスがやりたくてワンコインレッスンを始めました。

★ダンスを仕事にしたい！

「アンファミーユ」の高木シェフから「あなたの中のダンスを出しましょう！」と、隠し切れない“ダンス愛”を見通されて背中を押され、もう一度ダンスにチャレンジしたいと退職を決意。シェフは恩師であり恩人だと感謝しています。

★半年後に初めて依頼が1件

仕事を辞めたものの、全くのゼロからスタートでした。まずはHPで発信し、単発のダンス指導を始め、突撃で売り込みに走り回り（荻窪地域区民センターにも行ったのだとか！）半年後に初めて1件の依頼が舞い込んだのは、振付指導の出張個人レッスンでした。2018年9月から荻窪の貸しスタジオでダンス教室をスタートし、2年後にやっと月々の収入が安定しました。

★荻窪でファンカヒップ創設

区民センターやレンタルスペースで子ども向けレッスンを開催していましたが、ホームベースの荻窪で2018年「ファンカヒップ」を創設。

★コロナ禍の2020年8月スタジオ設立

清水三丁目に「FUNK-A-HIP Dance Studio」をオープン。コナミスポーツやアンファミーユでアルバイトをしながら、ただただ来てくれた人に満足してもらいたい一心で目の前のことをやってきました。

「子どもたちには、コロナ禍でも変わらない日常の経験と記



憶を残してあげたい！」そんな麻貴さんの思いが口コミで広がり、イベントやお祭りの参加・発表会と徐々に活動が広がっていきました。



★創業から5年、今後の目標と夢

ついに自主発表会が開催できるまでになりました！

2022年「西荻地域区民センター」で2回、2022年「座・高円寺」では照明や映像を使い、ショーに高めた発表会を開催。

今年2023年12月24日には「セッション杉並」で発表会を予定しています。

夢はOB・OGも呼んで「杉並公会堂」の大ホールで開催することです。



★踊る楽しさを知り、ダンスを好きになること

生徒のレベルに合わせて、レッスン中の姿をしっかりと見ることが大切です。

得意・不得意な部分はそれぞれ違うので根気強く教え、しゃべる子・しゃべらない子、どうすれば伸びるのか、それぞれの性格を見極めます。

上手くできた時の子どもの表情を見るのは本当に喜びです。



★最後に

子どもに習わせたいパパもママも・実はダンスを習ってみたかったパパもママも、子どもから大人まで体験レッスンに来てください。

体力づくり・自信づくり・笑顔をモットーにこれからも活動していきます。

ダンス&エクササイズスクール
FUNK-A-HIP Dance Studio
(ファンカヒップ ダンススタジオ)

住所: 〒167-0033 東京都杉並区清水3-9-9
荻窪ダイヤモンドマンション101
TEL: 080-3404-7971
ホームページ: 右記二次元バーコードから

